

第 20 回通常総会資料

- 1、日 時 令和 4 年 5 月 15 日(日)10 時開会
- 2、会 場 クラブハウス
神奈川県藤沢市片瀬海岸 3-26-15 殿網 2 階
- 3、式次第
 - ① 開会の辞
 - ② 議長選出
 - ③ 議 案
 - 第 1 号議案 令和 3 年度事業報告（案）承認に関する件
 - 第 2 号議案 令和 3 年度会計報告（案）承認に関する件（当日掲示）
 - 第 3 号議案 令和 3 年度監査報告に関する件（当日掲示）
 - 第 4 号議案 役員等変更に関する件
 - 第 5 号議案 令和 4 年度事業計画（案）承認に関する件
 - 第 6 号議案 令和 4 年度予算書（案）承認に関する件（当日掲示）その他
 - ④ 議長解任
 - ⑤ 閉会の辞



特定非営利活動法人

西浜サーフライフセービングクラブ

第1号議案

令和3年度事業報告書

自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

- ① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）
 1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
7月（852名）、8月（957名）、9月（159名） 延べ1,968名
 2. ライフガードテスト(6、7月)・夏季ガード顔合わせ(6月)・夏季準備の実施(6月)・
症例検討会の開催(2月)
 3. 各種訓練(スキルアップ講習会、勉強会)

- ② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）
 1. イベント等の監視救助活動……………KLA 神奈川選手権：(5月) 中止
トリアスロン：日産追浜工場：横須賀(6月) 28名
湘南 OWS 2021 スイムツアー：(8月) 中止
JLA 南関東予選：(9月) 中止
JLA 全日本選手権：西浜(10月) 40名
 2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
 3. IRB・PWC 練習会……………毎月開催：西浜（11～3月）延 30名
 4. シーバード西浜……………横浜ボートショー栈橋警備：横浜（4月）延 20名
セーリング競技水域警備：江ノ島（7月8月）延 100名
シーバード JET カレッジ：北海道（10月）3名
海上保安庁との合同訓練：相模湾内（12月）5名

- ③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）
 1. 年間ジュニアユースプログラムの開催……………基本的に月2回 延 50名
夏季合宿中止（8月）
特別活動 延 35名
各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）中止（8月）
 2. ライフセービングプログラムの開催……………
未就学児 20名（10月）、知的障害者等を対象中止（11月）
 3. ジュニアユース保護者対象プログラム……………
保護者会の開催 延 60名（12月）、資格取得サポート等中止（1月）
 4. 各種大会 延 50名（5月、10月）

④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）

1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催……………毎月第2日曜日 計10回開催
(4.5.6.8.9.10.11.12.2.3月) 延べ参加人数：約400人
2. オーシャンクリーンの開催……………計1回開催(11月)延べ参加人数：約50人
3. 内部イベントの開催……………通常総会・春のクラブ会(4月)
夏クラブ会の開催(8月) ➡中止
サンセットビーチクリーン(7,8月) ➡延べ参加人数：約30人
秋のクラブ会 ➡中止
4. 外部イベントの開催……………新春餅つき大会「冬のクラブ会」山本公園(1月) ➡中止

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）

1. ライフセービング競技会への参加……………
全日本プール選手権、全日本選手権、全日本 SERC 選手権、JYM 選手権、その他地域大会 延50名
2. 練習会及び合宿の開催……………練習会(オーシャン、ビーチ、プール)(通年)
ライフガードテスト(4月～8月)
マスターズ練習会(通年)延50名
3. クラブ員交流イベントの開催……………西浜カップ(10月)延200名
4. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー (10名)

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

1. JLA Academy 資格講習会開催……………ベシック①7月19名②8月24名・
BLS①6月5名②6月16名・更新(中止)・WS 6月17名8月1名・サポーター5月
2. NISHIHAMA learning の開催……………
クラブ員同士の学び合い場(勉強会) 感染防止のため全て中止

その他、管理部門〈事務局など〉

- ・ JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
- ・ JLA への役員・専門委員の派遣
- ・ 各種関連会議への参加
- ・ 地域イベントへの参加
- ・ クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動
- ・ クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・インスタ・パンフレット等）
- ・ 会員・会計・器材の管理
- ・ 理事会開催（月1回の定例会）

以 上

貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人西浜サーフライセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1.流動資産		
現金	140,060	
小口現金	357,923	
当座預金	6,181,776	
普通預金	5,277,424	
普通預金	3,433,064	
普通預金	5,680,473	
普通預金	387,710	
未収入金	832,600	
流動資産合計		22,291,030
2.固定資産		
(1)有形固定資産		
造作	1,127,273	
船舶	1,032,241	
車両運搬具	431,250	
器具備品	69,172	
有形固定資産計	2,659,936	
固定資産合計		2,659,936
資産合計		24,950,966
II 負債の部		
1.流動負債		
未払金	729,310	
預り金	4,593	
流動負債合計		733,903

科 目	金 額	
2.固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		733,903
Ⅲ正味財産の部		
前期繰越正味財産		23,155,306
当期正味財産増減額		1,061,757
正味財産合計		24,217,063
負債及び正味財産合計		24,950,966

活動計算書

令和3年 4月 1日 から 令和4年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	378,000	
一般会員	850,000	
高校生会員	100,000	1,328,000
2. 受取寄附金		3,322,350
3. 受取助成金等		32,525
4. 事業収益		
パトロール委員会	9,969,070	
イベントパトロール委員会	1,487,000	
ジュニア・ユース委員会	8,085,070	
育成委員会	1,129,876	
スポーツ推進委員会	709,000	21,380,016
5. その他収益		
受取利息	133	
その他	1,094,660	1,094,793
経常収益計		27,157,684
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当	8,287,000	
福利厚生費	1,029,961	
人件費計	9,316,961	
(2)その他経費		
諸管理費	1,041,657	
物品購入費	1,570,120	

科 目	金 額	
通信費	286,516	
水道光熱費	32,359	
消耗品費	1,806,927	
修繕費	976,196	
保険料	181,038	
支払家賃	228,500	
燃料費	204,306	
交際接待費	38,820	
賃借料	498,515	
旅費交通費	786,136	
雑費	695,886	
その他経費計	8,346,976	
事業費計		17,663,937
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	600,000	
福利厚生費	856,430	
人件費計	1,456,430	
(2) その他経費		
旅費交通費	51,740	
通信費	81,402	
水道光熱費	654,817	
消耗品費	415,284	
修繕費	140,080	
保険料	117,002	
租税公課	70,600	
交際接待費	19,732	
支払家賃	720,000	

科 目	金 額		
減価償却費	1,526,668		
顧問報酬	385,000		
事務費	117,459		
登録料	60,550		
寄付金	2,425,220		
雑費	190,006		
その他経費計	6,975,560		
管理費計		8,431,990	
経常費用計			26,095,927
当期経常増減額			1,061,757
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			1,061,757
前期繰越正味財産額			23,155,306
次期繰越正味財産額			24,217,063

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて以下のとおり償却をしています。
建物付属設備・・・定額法、定率法
船舶・・・定率法
車両運搬具・・・定率法
器具備品・・・旧定率法
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1.受取会費								1,328,000	1,328,000
2.受取寄附金								3,322,350	3,322,350
3.受取助成金等								32,525	32,525
4.事業収益	9,969,070	1,487,000	8,085,070		709,000	1,129,876	21,380,016		21,380,016
5.その他収益	188,000	416,000	31,600				635,600	459,193	1,094,793
経常収益計	10,157,070	1,903,000	8,116,670	0	709,000	1,129,876	22,015,616	5,142,068	27,157,684
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	24,000	546,000	6,895,500		190,000	631,500	8,287,000	600,000	8,887,000
福利厚生費	626,210	68,360	184,409	55,662	52,145	43,175	1,029,961	856,430	1,886,391
人件費計	650,210	614,360	7,079,909	55,662	242,145	674,675	9,316,961	1,456,430	10,773,391
(2) その他経費									
諸管理費	1,041,657						1,041,657		1,041,657
物品購入費			443,665		973,255	153,200	1,570,120		1,570,120
通信費	247,072	3,480	27,120		1,160	7,684	286,516	81,402	367,918
水道光熱費	32,359						32,359	654,817	687,176
消耗品費	454,762	192,812	758,071	288,717	88,864	23,701	1,806,927	415,284	2,222,211
修繕費	207,241	225,582	493,319		50,054		976,196	140,080	1,116,276
保険料	146,060	28,050			6,928		181,038	117,002	298,040
租税公課							0	70,600	70,600
交際接待費		21,896	10,948		5,976		38,820	19,732	58,552
科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
支払家賃	228,500						228,500	720,000	948,500
減価償却費								1,526,668	1,526,668
燃料費	30,770	132,162	13,747	885	20,002	6,740	204,306		204,306
賃借料	63,465	65,780	93,610		264,660	11,000	498,515		498,515
顧問報酬								385,000	385,000
事務費								117,459	117,459
登録料								60,550	60,550
旅費交通費	247,120	77,210	217,706	44,060	106,450	93,590	786,136	51,740	837,876
寄付金							0	2,425,220	2,425,220
雑費	181,168	93,205	225,205	16,005	178,790	1,513	695,886	190,006	885,892
その他経費計	2,880,174	840,177	2,283,391	349,667	1,696,139	297,428	8,346,976	6,975,560	15,322,536
経常費用計	3,530,384	1,454,537	9,363,300	405,329	1,938,284	972,103	17,663,937	8,431,990	26,095,927
当期経常増減額	6,626,686	448,463	△ 1,246,630	△ 405,329	△ 1,229,284	157,773	4,351,679	△ 3,289,922	1,061,757

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は24,217,063円ですが、そのうち3,650,000円はサーフボード購入、サーフボード輸入輸送費、周年記念事業及びワールドマスターズゲームス海外大会等遠征に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は20,567,063円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
サーフボード積立金	1,000,000	0	0	1,000,000	サーフボード購入のための積立金
サーフボード輸入輸送費積立金	400,000	0	0	400,000	サーフボード輸入輸送費積立金
周年記念事業積立金	1,600,000	200,000	0	1,800,000	周年記念事業を行うための積立金
ワールドマスターズゲームス海外大会等遠征積立金	300,000	150,000	0	450,000	ワールドマスターズゲームス海外大会等遠征積立金
合計	3,300,000	350,000	0	3,650,000	

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物付属設備	3,411,618	347,270	0	3,758,888	2,631,615	1,127,273
船舶	1,267,112	1,720,400	0	2,987,512	1,955,271	1,032,241
車両運搬具	1,150,000	0	0	1,150,000	718,750	431,250
器具備品	766,850	0	0	766,850	697,678	69,172
合計	6,595,580	2,067,670	0	8,663,250	6,003,314	2,659,936

財 産 目 録

令和 4年 3月 31日

摘 要	内 訳	金 額
資 産 (流 動 資 産)		
現 金	手許残高	140,060
小 口 現 金	パトロール委員会 55,673 イベントパトロール委員会 85,129 ジュニア・ユース委員会 90,509 育成委員会 38,453 スポーツ推進委員会 40,171 環境イベント委員会 47,988	357,923
当 座 預 金	日本郵政公社 6,181,776	6,181,776
普 通 預 金	横浜銀行 片瀬支店 5,277,424 日本郵政公社 3,433,064 横浜銀行 片瀬支店 5,680,473 住信SBIネット銀行 387,710	14,778,671
未 収 入 金	ジュニア・ユース会費2・3月分	832,600
(流 動 資 産 計)		22,291,030
(固 定 資 産)		
造 作	シャワー室他 77,416 艇庫屋根 213,000 トイレ他防水工事 492,480 シャワー工事 344,377	1,127,273
船 舶	IRB 船舶 1 IRB 船舶 1,032,240	1,032,241
車 両 運 搬 具 器 具 備 品	四輪バギー パソコン一式 1 トレーニング機器 69,171	431,250 69,172
(固 定 資 産 計)		2,659,936
資 産 合 計		24,950,966
負 債 (流 動 負 債)		
未 払 金	給料・賃金3月分	729,310
預 り 金	源泉所得税	4,593
(流 動 負 債 計)		733,903
負 債 合 計		733,903
正 味 財 産		24,217,063

第3号議案

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ
第20回 通常総会議長 殿

令和3年度会計監査報告書

令和3年度会計報告書につきまして監査した結果、
適正かつ公正に処理されておりましたので、ここに
ご報告いたします。

令和4年5月15日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

監事 宮野 実



第4号議案

役員の変更について

下記左欄に記載する者の辞任を承認し、右欄に記載する者を役員に選任する。新たに選任される者の任期は、定款第16条の規定により、2年間とする。

－記－

辞任役員氏名	新役員氏名
理事 伊藤 光宏	理事 片平 悠理亜メリッサ
理事 河西 亮佑	理事 長谷 雄大
	理事 上野 凌

新役員

役職（担当）	氏名
理事長	篠 岳瑠
副理事長（育成事業兼務）	石川 修平
副理事長（イベントパトロール事業兼務）	浜地 憲太郎
理事（パトロール事業）	上野 凌（新任）
理事（イベントパトロール事業）	浜地 憲太郎
理事（ジュニアユース事業）	村山 貴司
理事（環境イベント事業）	長谷 雄大（新任）
理事（スポーツ推進事業）	片平 悠理亜メリッサ（新任）
理事（育成事業）	石川 修平
監事	宮野 実

以上

2021年度 特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ組織図

理事会

○事務局
早川 慶太郎
荒井 洋佑
伊藤 光宏
河西 亮佑
大谷 健将
和田 桂子

○宿長
小菅 怜能
金川 もも

特別P (国際部)
鈴木 慎一

理事長
篠 岳瑠

監事
宮野 実

副理事長
浜地 憲太郎

副理事長
石川 修平

理事
(環境P)
長谷 雄大

理事
(育成)
石川修平 (兼務)

理事
(イベントP)
浜地憲太郎

理事
(パトロール)
上野凌

理事
(ジュニアユース)
村山 貴司

理事
(スポーツ推進)
片平 悠理亜メリッサ

委員長
(環境P)
新井 大介

委員長
(育成)
坂入 綾菜

委員長
(イベントP)
酒井 雄吾

委員長
(パトロール)
遠藤勝久

委員長
(ジュニアユース)
園田 俊

○副委員長
亀谷 重思

○委員
高木 湊太
佐藤 慶太
河西 亮佑
城森 勇輝
大谷 健将
藤平 弘子
坂入 綾菜
青木 優一郎
大内 みのり
増田 雄也
大柿 日和
新川 翔吾
酒井 貫太
大川 佳太
高橋 勇人
細金 さくら
今井 柚歩
志賀 海征

○副委員長
西田 昌貴

○委員
浜地 憲太郎
風間 隆宏
植木 将人
前田 葵
田中 一平
坂本 陸
松崎 みずき
園田 俊
神戸 友美
原 伸輔
飯塚 剛志
今井 恵子
易 礼美
奈良部 元春
稲葉 怜

○副委員長
和田 佳子

○委員
石井 誠
松永 祐
西田 昌貴
手島 七海
吉本 翔
秋田 宗吾
関口 莉歩
山崎 敦
間根山 花子
青木 優一郎
渡邊 篤道

○副委員長
新川将吾 坂本真徳

○委員
志賀 宏行
橋本中 彰
相澤 庄太
篠 岳瑠
鈴木 慎一
原 伸輔
石川 修平
山崎 敦
加藤 拓馬
河西 亮佑
河本 亮聡
大園 俊将
篠田 俊衛
増岡 みづき
新廣部 愛海
藤井 真諒
藤井 真駿
井出 直輝
秋山 夢
小林 七海
手島 雄吾
酒井 勇人
高内 夏も
金川 葵
前井 里
上北 健太郎

○副委員長
大谷 健将
坂本 佳凧子

(ジュニア低学年)
神戸友美 川崎泰弘
福田瑛司 具志堅夕
坂入綾菜 風間隆弘
浜地妃斗美 前田葵
山口颯太 羽富麗心
(ジュニア高学年)
大谷健将 和田弘子
横山綺実 坂本真徳
原伸輔 関口瑠衣
(ユース)
篠岳瑠 植木将人
坂本陸 浜地憲太郎
上野凌 小林夢
新川将吾 篠郁蘭
鈴木太陽

○副委員長
勝部 興

○委員
篠 岳瑠
浜地 憲太郎
長竹 康介
荒井 洋佑
荒井 洋佑
小田 切 伸矢
河西 亮佑
園田 俊
吉岡 愛菜
上野 凌
藤井 真凜
井出 駿悟
稲田 健太郎
小菅 怜能
石田 宙
富田 和佳子

第 5 号議案

令和 4 年 度 事 業 計 画 書

自：令和 4 年 4 月 1 日 至：令和 5 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

- ① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業） 2,909,000 円
1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
 2. ライフガードテスト・夏季ガード顔合わせ・夏季準備の実施・パトロール審査会参加
 3. 各種訓練（症例検討会の開催・チーフ研修会、スキルアップ講習会、勉強会、シーズン直前シミュレーション）
- ② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業） 1,410,000 円
1. イベント等の監視救助活動……………KLA 神奈川選手権：湯河原(5月)
グライドトライアル：葉山(4月)
サーフヒーローズ：湯河原、下田、鎌倉(4月5月6月)
トライアスロン：追浜(調整中)
神奈川県 LS 競技会(5月)
東伊豆チャレンジ:伊豆(5月)
湘南 OWS 2022 スイムツアー：東浜(8月)
JLA 南関東予選：未定(9月)
JLA 全日本選手権：西浜(10月)
 2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
 3. IRB・PWC 練習会……………毎月開催(11～3月)
 4. シーバード西浜……………横浜ボートショー・棧橋警備：横浜(4月)
シーバード JET カレッジ:場所未定(12月)
海上保安庁との合同訓練：相模湾内(12月)
 5. 船舶免許取得の推進、IRB 普及に向けた競技会への参加
- ③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業） 10,259,300 円
1. 年間ジュニアユースプログラムの開催……………基本的に月 2 回
夏季短期プログラム
各種ジュニアライフセーバー教室の開催(1日体験)
 2. ライフセービングプログラムの開催……………未就学児、知的障害者等を対象
 3. ジュニアユース保護者対象プログラム……………保護者会の開催、資格取得サポート等
 4. 各種大会、藤沢市協働事業

④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業） 722,500 円

1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催……………毎月第2日曜日 計12開催
2. オーシャンクリーンの開催……………2回開催(4,11月)
3. 内部イベントの開催……………通常総会・春のクラブ会(4月)
夏クラブ会の開催(8月)
サンセットビーチクリーン(7,8月)
秋のクラブ会：西浜カップ(10月)
4. 外部イベントの開催……………西浜区町内会 地引網(9月)
新春餅つき大会「冬のクラブ会」山本公園(1月)

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業） 3,160,500 円

1. ライフセービング競技会への参加
2. 練習会及び合宿の開催……………練習会(オーシャン、ビーチ、プール)(通年)
ライフガードテスト(4月～8月)
マスターズ練習会(通年)
アクラブ朝練(通年)
3. クラブ員交流イベントの開催……………西浜カップ(10月)
西浜合宿(2月 or 3月)
4. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業） 821,600 円

1. JLA Academy 資格講習会開催……………ベシク・BLS・更新・WS・ホーター
2. NISHIHAMA learning の開催……………
クラブ員同士の学び合い場（勉強会）BLS・Rescue・リペア Learning

その他、管理部門〈事務局など〉 6,618,050 円

- ・ JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
- ・ JLA への役員・専門委員の派遣
- ・ 各種関連会議への参加
- ・ 地域イベントへの参加
- ・ クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動
- ・ クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・パンフレット等）
- ・ 会員・会計・器材の管理
- ・ 理事会開催（月1回の定例会）

以 上

2022年度 パトロール委員会 活動計画

目標：～8つの変革～

① 6年連続の「無事故」を最終目標に設定

→過去最長の無事故を目標に設定し、委員会を中心にキャプテンをサポートします。

② 委員会内で想いを共有し組織の団結力向上

→理事、委員長、副委員長から委員会メンバーに対し積極的にコミュニケーションをとり、委員会メンバー一人一人が活躍出来る環境の整備。

③ 今後の西浜を担う人材の確保

→今後のクラブを構築していくユース、大学生、新社会人のリクルートを強化し、人材確保を目指します。

④ チーム全体のライフガードスキル向上

→症例検討会、勉強会、チーフ研修会、シミュレーションといった従来取り組んでいた内容を見直し、質と量にこだわりを持ち取り組みます。

⑤ パトロール環境の改善

→過酷なライフガード環境を改善し、パトロールに集中できるように、日本一の環境整備を目指します

⑥ 新規プロジェクト立ち上げ支援

→オフシーズンに取り組んでいる行事+αで新しいことに挑戦します。

⑦ 他の委員会と協力し、人材の育成、クラブ運営

→年間を通して海に集まり、ライフセービングを楽しむことができるように、各委員会と協力し合います。

⑧ 地域に愛されるパトロール文化の醸成

→パトロールを通して自治体や組合と協力し、地域に求められるライフガード組織を目指します

1. 夏季・片瀬西浜・東浜海岸におけるライフガード活動

場 所：片瀬東浜海水浴場、片瀬西浜・鵜沼海水浴場・江ノ島岩屋（海水浴場開設時）

参加者：クラブ員

➤ 内 容：

- ・ 海岸に訪れる老若男女、一人一人に安全で楽しい海水浴場を提供し、海浜での事故を出来る限り未然に防止する。
- ・ 藤沢市・海水浴場組合と連携を取り、より良い環境作りに努める。
- ・ 警察・消防・海上保安庁との相互理解を深め、パトロールの連携、災害時の協力体制を構築する。
- ・ 県下のLSCと連携を取り、神奈川県下の海水浴場の安全強化を図る。
- ・ 地域社会と相互に人材供給を行い災害時の協力体制を構築する。
- ・ 生と死を常に意識する状態の下で活動を共にすることで真の仲間（家族）を作る。

2. ライフガード活動実施に向けた準備と育成

- | | |
|-----------------|-------------|
| ○チーフ研修会 | 11～6月開催予定 |
| ○ライフガードテスト | 4月～開始予定 |
| ○新歓 | 4月～開催予定 |
| ○症例検討会、勉強会 | 2月、3月開催予定 |
| ○シーズン直前シミュレーション | 5月開催予定 |
| ○顔合わせ | 6月初旬で調整中 |
| ○夏季準備 | 6月の週末で実施予定 |
| ○パトロール審査会 | 11月参加予定 |
| ○スキルアップ講習会 | 通年を通して不定期開催 |

2022 年度 イベントパトロール委員会 活動計画

【活動要旨】

当委員会では定着と組織強化をキーワードに、次世代に繋がる組織作りと人材育成を目指します。また、各イベント単位で中心となるメンバーを育成し、継続的に西浜メンバーが主体でイベント運営を行う。さらにイベント運営マニュアルを構築し、活躍の幅を広げる。

2022 度も継続し取り組むテーマは以下の 3 つ

- A、 イベント運営ノウハウの蓄積と継承
- B、 地域スポーツイベントの定着と拡大
- C、 各委員会との連携強化、現場パトロール力の向上

◆は実施確定 ◇は予定のイベント

A. イベント運営ノウハウの蓄積と継承

- ・全日本選手権の独自運営のための組織向上
- ・各イベントのマニュアル構築
- ・イベント単位でのリーダー格人材の育成
- ・若手メンバーの参加率向上
- ・学年別、経験値別の到達度目標設定

<イベント予定>

- ◆サーフヒローズ 4/23. 4/30. 5/14. 6/18
- ◆KLA 神奈川県 LS 競技会 5/22. 23
- ◆JLA 全日本南関東予選 9/10~11
- ◆JLA 全日本選手権 10/8~9

B. 地域スポーツイベントの定着と拡大

- ・地域団体との関係の積極的深更、定着化
- ・他団体からの西浜 LS 活動の引き込み
- ・定期的収入の獲得
- ・社会人メンバーの活動場所の提供
- ・パトロール以外のライフガード力の向上

<イベント予定>

- ◆横浜ボートショウ 3/31~4/3
- ◆グライドトライアル 4/29
- ◆東伊豆チャレンジ 5/28
- ◆追浜トライアスロン 調整中
- ◆湘南 OWS 8/28

C. 各委員会との連携強化、現場パトロール力の向上

- ・パワークラフトに対する知識/技術の向上(練習会の提供)
- ・パワークラフトステーションの定着(パトロール委員会との連携)
- ・該当分野での県内他クラブとの交流(合同訓練など)
- ・海上保安庁との関係強化
- ・船舶免許取得の推進
- ・シーバード西浜の運営力強化
- ・IRB 普及に向けた中期計画の推進(2022 国内プレ大会出場、2023 国内大会優勝、2024LWC に派遣)

<イベント予定>

- ◆春のオーシャンクリーン 4月下旬
- ◆秋のオーシャンクリーン 11月下旬
- ◆IRB・PWC 定期練習 11月 - 3月

2022年度 ジュニア・ユース委員会 活動計画

【活動目標】

- ・ライフセービング教育を通じ、水辺の安全教育普及や青少年の健全な成長を促す。
- ・ジュニア・ユースメンバーが、卒業後も様々なライフセービング活動を継続的、自主的に出来るように、活動方法などの提供をしていく。
- ・様々な人にライフセービングを通して、海の楽しさを知ってもらう。
- ・ジュニア・ユースに関わる保護者のプログラムへのサポートやクラブへの理解、協力を深める。

1、ジュニア・ユースプログラムの開催

『自分の命を自分で守れるジュニア・ユースライフセーバーを育成する』

- ・小学生から高校3年生を対象にジュニア・ユースプログラムを毎月第2、4日曜日行う。
- ・合同練習を行うなどして、他クラブと交流を図り、日本のジュニア・ユースライフセービングを盛り上げていく。
- ・子ども会、企業などを対象にジュニア・ユースライフセーバー教室1日体験プログラムを行う。学校訪問も含めて、団体ごとに希望の日程、内容に合わせて行う。

2、地域に根差した教育活動の開催

『藤沢市内の子どもたちに海の楽しさを伝え、安全教育を行う。』

- ・学校訪問を行い、地域に根差した水辺の安全教育を展開する。また、心の教育や環境への意識を高める指導を行う。(藤沢市協働事業)
- ・日程：6～9月 (予定)

3、様々な人に海の楽しさを知ってもらう

『知的障害がある子どもや幼児等を対象にライフセービングプログラムを行い、海の楽しさやライフセービング活動を知ってもらう』

- ・障害の有無に関わらず誰もが楽しむことができ、活動することができるライフセービング活動を行う。幼い時から海辺で安全に楽しく活動できる機会を作る。
- ・一般小学生や海水浴客の子どもたちを対象とした、半日ライフセービング体験プログラムを開催する。
- ・日程：8月～3月 (予定)

4、保護者の方も関わりやすいクラブ作り

『保護者の方々が、積極的にライフセービング活動に携わることができる機会を作る』

- ・保護者の方々にクラブの活動を理解していただき、主体的にジュニア・ユースプログラムのサポートに参加してもらえよう、保護者対象のサポーター講習会を開催する。また、子どもが卒業した後も、保護者自らが西浜のクラブ会員として組織に携わってもらえよう情報提供をする。

2022年度 環境イベント委員会 活動計画

目的：環境保全に関する事業・催事に関する事業

- ① 私たちのホームビーチづくり～ポイ捨てのない海づくり～
 - ・ライフセーバーの存在を、お客さんにより認知してもらう活動をする（知名度向上）
 - パトロールユニフォームの活用・オリジナルTシャツを活用
 - SNS・映像等を活用して、広報活動を実施
- ② クラブ員がクラブ事業に参加する企画づくり
 - ・気軽に出来るビーチクリーン活動の実施
 - パトロール期間中（16時頃から）ビーチクリーンを行う
 - 参加して楽しめるグッズの配信
- ③ 環境問題への関心を深める
 - ・ビーチクリーン活動で拾ったゴミを追求する

1. ビーチクリーンの開催

日 時：毎月第2日曜日 9:30～11:00
 場 所：片瀬西浜海水浴場ボードウォーク前砂浜
 参加者：クラブ員及び一般市民
 内 容：ビーチクリーンを通じ環境保全に務め、地域社会との交流を図る

2. クラブハウス（殿網）清掃の開催

日 時：随時
 場 所：クラブハウス（殿網）
 参加者：クラブ員

2. 江ノ島オーシャンクリーンの開催

日 時：4月・11月第3日曜日
 4/17・11/20（日曜日） 9:00～11:30
 ※中止の場合、翌月の第三日曜日に実施
 場 所：江ノ島岩場
 参加者：クラブ員及び一般市民
 参加条件：ボードやカヌーなどの器材を使って江ノ島までパドルをできる
 集 合：クラブハウス（殿網前）
 内 容：ゴミの吹き溜まりになりやすい江ノ島の岩場の清掃
 その他、境川・引地川などの清掃活動も計画する予定。
 ※詳細は随時お知らせします。

3. 内部イベントの開催

目 的：クラブ内のコミュニケーション・交流のため
 内 容：

- 5月 総会・「春のクラブ会」（ビレッジ）
- 8月 「夏のクラブ会」
- 10月 西浜カップ「秋のクラブ会」
- 12月 大掃除（殿網、ビレッジ）
- 1月 「冬のクラブ会」（山本公園）
- 毎月 ビーチクリーン後 殿網清掃
その他、適宜計画予定。

※随時 委員会内でミーティングなどを実施。

4. 外部イベントの開催

目 的：他クラブ・地域との連携のため
 内 容：

- 9月 西浜町町内会 地引網
- 1月 新春餅つき大会「冬のクラブ会」（山本公園）
- その他、適宜計画予定。

2022年度 スポーツ推進事業計画

2022年度 目標

- ・クラブ員の競技力のポトムアップを図り、全日本総合優勝を目指す。また、全日本シリーズ年間優勝を目指す。
- ・ライフセービングスポーツを選手としてだけでなく、審判員や、生涯スポーツとしてクラブ員が楽しめる環境づくりをする。
- ・2024年に行われるLWC ライフセービング選手権大会にクラブとして、世代を問わず多くのクラブ員が参加できるように準備をする。

1. 競技会への選手派遣

○JLA 主催

- ・全日本プール競技選手権 5.7-8(横浜国際プール)／・マスターズ競技会(ビーチ) 6.4-5(横浜海の公園)
- ・全日本種目別選手権 6.25-26(静岡県白浜)／・マスターズ競技会(サーフ) 9.3-4(外浦海岸)
- ・全日本選手権 10.8-9(片瀬西浜・鵜沼海岸)／・全日本SERC(開催場所未定 11月～12月)

○KLF 主催

- ・神奈川県選手権 未定／神奈川県プール競技選手権 未定

○その他

- ・サーフヒーローズ 4.23/5.14/6.18/開催場所 未定
- ・ジャパンオープン(インカレプール同日の記録会) 1月～2月

2. 練習会の開催

○練習会

- ・定期練習(毎月第2・4土日) ボード、スイム、サーフスキー、ビーチでのラン、プールでのスイム、SERCトレーニングなどを企画します。
- ・マスターズ練習会(不定期実施) ライフセービングを始めたばかりの初心者や、社会人からライフセービングを始めた方、ブランクがある方を対象に生涯スポーツとしてライフセービングを楽しみ、ライフセーバーに必要な体力や技術の向上、LWCの出場を目指します。
- ・アクラブ朝練(通年・月・水・金 am5:30～) クラブ員が日常的にトレーニングが行えるように環境を整えていきます。

○ライフガードテスト

- 4月から8月 月に1回 ラン・スイム・ボードとライフセーバーに必要な体力・技術をテストします。パトロール委員・育成委員とも連携して取り組み、レスキュースキルの向上も目指します。

3. 西浜カップの開催

2022年10月23日(日)(毎年10月第4週日曜日に開催)未定

クラブ員の交流の場として様々な世代のクラブ員とその家族が楽しめるような海岸でのイベントを開催します。

4. 西浜合宿の開催

2022年2月 or 3月開催予定

学生クラブ員が主体となり、体力・技術・知識の向上を目的に行い、競技力向上だけでなくパトロールに繋がる内容を取り入れた合宿を開催します。

2022年度 育成委員会 活動計画

人材育成の要となりライフセーバー同士が高めあえる組織を目指す。
～ライフセーバー共育～

1. 方針

- すべての講習会において感染防止対策を徹底していく。
- 【NISHIHAMA Learning の開催】(クラブ員の学び合いの場の提供)
- 年間を通してライフセービングの知識、技術、西浜の精神など全てのクラブ員が共に学び合える場を設ける。
- 若いメンバーがインストラクションの楽しさを知り、インストラクター取得に繋げる(スタッフ参加の可視化)
- インストラクターがクラブ員に向けて指導する機会を作り学びの場を増やす。
- 【JLA Academy の開催】(有資格者の養成)
- JLA Academy 講習会を開催し、習得度が高いライフセーバー(有資格者)を養成する。
- アドバンスライフセーバーのカリキュラムを西浜独自で作成し、パトロールに特化した講習会にする。また誰が講習しても内容に変わらないような体制にする。アドバンスを指導できるインストラクターを育成するためインストラクター研修会も実施する。講習会運営をできる者を増やすために研修会も実施検討中
- 【藤沢市共同事業へインストラクター派遣】
- 在籍している優秀なインストラクターを藤沢市共同事業に参加してもらえるような体制を作る。

2. 活動内容

ア NISHIHAMA Learning

BLS Learning 主にビーチクリーン後や練習後の時間を利用[BLS 指導員以上、委員長が認めた者]

※目標：最後に参加者に向けてデモンストレーションを披露し、興味を持ってくれた方に個別指導できるような流れを作る。

Rescue Learning バッジテスト時やレスキュー練(パトロール委員会、スポーツ推進委員会共催) [サーフ指導員、委員長が認めた者]

保護者対象 Learning : 5月・9月(ジュニアユース委員会と共催)

リペア Learning : 12月

その他：サポーター講習会(アクラブ等2回開催を目標)

イ JLA Academy

【WS 講習会】日時：6月中(ビレッジ)

【BLS 講習会】日時：6月中(ビレッジ)

【更新講習会】日時：9月、11月、3月(ビレッジ)

【ベーシックサーフライフセーバー講習会】日時：1回目7月、2回目8月

以下検討中 [C級審判員養成講習会] [IRB 講習会] [インストラクターのための講習会運営研修会]

ウ 藤沢市協働事業にインストラクター派遣(実施調整中)

「海と命の大切さ」を小学生にわかりやすく伝えるには講習しなれているインストラクターを可能な限り派遣する。誰でもできることではないので質を確保することが藤沢市の安全へと繋がる。指導してくれたインストラクターの時間を集計してクラブ内に公表していく。

3. 西浜 SLSC 所属 JLA 指導員

JLA 指導員：植木将人、荒井洋佑、飯塚剛志、石川修平、泉田昌美、今井恵子、入谷拓哉、江泉嘉文、遠藤大哉、風間隆宏、神戸友美、北矢宗志、坂入綾菜、坂本陸、篠岳瑠、園田俊、高木溪太、浜地憲太郎、原伸輔、間根山花子、深山元良、上野凌、坂本真徳、勝部興、山崎敦

2022年度 事務局 活動内容

【活動目標】：持続可能なクラブ運営の構築

- クラブ員の満足度向上・対外アピール
- 安心安全な宿舎の確保、学生支援
- 会員管理の整備
- 事務局メンバー育成、他クラブとの連携・協力

1、クラブ員の満足度向上・対外アピール

『クラブ員向けの情報発信、活動環境の改善を目指す』

- ・ 情報発信の充実：各種案内の送付、SNS・メーリングリストの活用、クラブ員向けHPの充実
- ・ 器材管理の充実：器材の補修・貸出・グッズ管理販売
- ・ 保険の加入
- ・ 総会・理事会：準備・運営の効率化
- ・ ボランティアポイントの拡充

『クラブのステータスアップを目指す』

- ・ 渉外の充実：契約関係・外部からの依頼対応の効率化
- ・ 外部向け広報の充実：HP及びFBの管理、パンフレットの作成、総会資料作成、動画広報
- ・ 地元スポンサーとの連携

2、安心安全な宿舎の確保、学生支援

- ・ 女性宿舎の維持管理、避難器具の設置
- ・ 夏期学生食事代及び交通費支援
- ・ 施設管理、サーフボード積立、学生支援のための寄付制度継続 など

3、会員管理の整備

- ・ 名簿管理、会員カード・会員パスポート
- ・ 会員・寄付者への情報提供
- ・ JLA-IDの連絡フォロー
など

4、事務局メンバー育成、他クラブとの連携・協力

- ・ 事務局メンバーの積極的育成、複数人での作業を目指す
- ・ 他クラブの事務局との連携・協力
など

令和4年度(2022年度)活動予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日

特定非営利活動法人西浜サーフライフセービングクラブ

1.特定非営利活動事業に係る事業会計

科 目		令和3年度		備考
		予算案	前年予算比	
I	収益の部			
1	会費収益	1,446,000	1,515,000	104.8%
	ア.入会金	0	0	平成29年度より入会金0円
	イ.会費(正会員)	392,000	392,000	56名
	ウ.会費(一般会員)	960,000	995,000	199名
	エ.会費(高校生会員)	94,000	128,000	ユースプログラム未登録枠 64名
2	事業収益	16,245,130	24,463,013	150.6%
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(バトロール事業)	6,517,380	9,245,613	141.9%
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動・マナーアップ事業	5,400,000	8,089,763	149.8%
	イ.東浜監視船業務	997,380	1,015,850	101.9%
	ウ.西浜バトロールユニフォーム販売	120,000	140,000	116.7%
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントバトロール事業)	1,314,000	1,414,000	107.6%
	ア.追浜トリアスロン	350,000	350,000	100.0%
	イ.全日本LS選手権	450,000	430,000	95.6%
	ウ.湘南オープンウォータースイム	54,000	54,000	100.0%
	エ.KLA、東伊豆 PWCレンタル費	90,000	210,000	233.3%
	オ.ビレッジ管理	120,000	120,000	100.0%
	カ.PWC練習会助成金(シーバード)	50,000	50,000	
	キ.横浜ボートショー	200,000	200,000	
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	7,562,750	10,607,400	140.3%
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	1,955,000	1,955,000	100.0%
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,607,750	1,804,400	112.2%
	ウ.低学年対象レース	50,000	50,000	100.0%
	エ.ジュニア合宿	250,000	250,000	100.0%
	オ.ユース合宿	900,000	900,000	100.0%
	カ.ジュニア特別活動	1,260,000	1,260,000	100.0%
	キ.ユース特別活動	1,470,000	3,900,000	265.3%
	ク.知的障害者・幼児プログラム・地域クラブ交流レース	70,000	70,000	100.0%
	ケ.藤沢市協働事業(ジュニアLS教室)	0	418,000	協働事業は実施予定。2021年度は41.8万円収益
	④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業(環境イベント事業)	280,000	490,000	175.0%
	ア.イベント参加費	200,000	460,000	230.0%
	イ.イベント単独寄付金	80,000	30,000	37.5%
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	0	1,800,000	スポーツ推進委員会
	ア.ユニホーム販売	0	0	
	イ.クラブ朝練	0	1,800,000	月5,000円×30人 12か月分
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	571,000	906,000	158.7%
	ア.更新講習会	90,000	225,000	250.0%
	イ.BLS講習会	55,000	55,000	100.0%
	ウ.IRB講習会	0	0	未開催予定
	エ.サポーター講習会(ジュニア保護者)	0	0	learning 3回実施予定
	オ.WS講習会	26,000	26,000	100.0%
	カ.BASIC講習会	240,000	480,000	200.0%
	キ.リーダー講習会	0	0	未開催予定
	ク.アドバンス講習会	160,000	120,000	3月実施予定
	ケ.C級審判講習会	0	0	未開催予定
3	協賛金	0	0	
4	助成金	0	0	
5	寄附金	321,000	312,000	97.2%
7	雑収益	450,000	160,000	35.6%
	ア.グッズ代	200,000	100,000	50.0%
	イ.事務局使用料	0	0	ネクタイ販売など
	ウ.ボード・ski屋外ラック使用料	120,000	60,000	50.0%
	エ.その他	0	0	シャワー代、宿代など スポーツ推進委員会管理
8	単年度収益合計	18,462,130	26,450,013	143.3%
9	前年度繰越金	23,155,306	24,217,063	104.6%
10	総収益合計	41,617,436	50,667,076	121.7%

II	費用の部	令和3年度	令和4年度		
		予算案	予算案	前年予算比	
1	事業費	12,442,128	19,282,900	155.0%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(バトロール事業)	1,662,000	2,909,000	175.0%	バトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動事業費	1,000,000	1,000,000	100.0%	ボラメンバーク交通費5万、学生食事補助30万、警備費65万
	イ.打合せ会議費(バトロール・症例検討会24回、スキルアップ等16回)	282,000	549,000	194.7%	委員会mtg、課長mtg、等交通費、スキルアップ6回、新款
	ウ.バトロール関係器材(チューブ、感染予防用品、双眼鏡)	150,000	150,000	100.0%	チューブ9万、双眼鏡2万、感染予防除菌用品4万
	エ.夏期2か月宿費、清掃費	0	320,000		
	オ.夏の納会、忘年会費、MIA・MLA賞	180,000	340,000	188.9%	納会12万円、忘年会12万円、MIAMLA10万円
	カ.バトロール関連映像撮影費、広報用	0	0		
	キ.PWC維持費	0	500,000		バギー購入10万、維持費:バギー10万円、ジェット30万円
	ク.タワー購入積立	50,000	50,000		10年で50万円を予定。2022年度で2年目10万円。
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントバトロール事業)	1,295,000	1,410,000	108.9%	イベントバトロール委員会
	ア.追浜トリアスロン	270,000	270,000	100.0%	
	イ.全日本LS選手権	308,000	308,000	100.0%	
	ウ.PWC維持費用(シーバード登録含む)	150,000	150,000	100.0%	シーバード2艇に増加、5万円増
	エ.湘南オープンウォータースイム	32,000	32,000	100.0%	
	オ.横浜ボートショー	140,000	140,000	100.0%	2021年度より事業化
	カ.ピレージ管理	100,000	100,000	100.0%	10回実施予定
	キ.交通費用、打ち合わせ会議費	255,000	255,000	100.0%	10回実施予定
	ク.技術訓練費用(燃料等)	40,000	40,000	100.0%	ガソリン代1回4,000円×10回
	ケ.LWC2024への積立	0	115,000		初年度11.5万円
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	7,342,500	10,259,300	139.7%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	2,011,700	2,011,700	100.0%	人件費83.6万円、器材費11万円、交通費・宿泊費
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,791,000	2,009,800	112.2%	人件費92万円、器材費20万円、10周年16万、P指導19万
	ウ.低学年対象レース	45,000	45,000	100.0%	地域クラブ交流レース、保険代1万円
	エ.ジュニア合宿	244,800	244,800	100.0%	バス借用なし、イントラ食事宿泊費5万円、10名を予定
	オ.ユース合宿	869,000	869,000	100.0%	バス借用25万×2回(GW合宿・夏合宿の2回)18名
	カ.ジュニア特別活動	846,000	846,000	100.0%	人件費33.6万円、器材費15万円、イントラ器材8万円
	キ.ユース特別活動	1,470,000	3,900,000	265.3%	人件費288万円(年間480回分)、器材費31.8万円
	ク.知的障害者・幼児プログラム	65,000	65,000	100.0%	保険代2万円、Tシャツ1万円
	ケ.藤沢市協働事業(ジュニアLS教室)	0	268,000		
	④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業(環境イベント事業)	731,328	722,500	98.8%	環境イベント委員会
	ア.イベント事業費(飲食代、食材、消耗品費)	342,500	342,500	100.0%	春・夏・冬のクラブ会、全日本選手権
	イ.クラブイベント交通費、会議費	258,828	150,000	58.0%	ピーチクリーン、オーシャンクリーン、餅つき、クラブ会、全日本、mtg
	ウ.映像撮影(外部)	0	0		イベントのドローン撮影
	エ.ピーチクリーン用資器材、消耗品	130,000	230,000	176.9%	資機材搬送キャリア、砂対策プロアー、ごみ箱等
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	888,500	3,160,500	355.7%	スポーツ推進委員会
	ア.競技会場へのスタッフ引率者交通費、器材運搬費	595,000	507,000	85.2%	staffの交通費・宿泊費、下田器材搬送10万円
	イ.西浜合宿経費	13,500	13,500	100.0%	引率者交通費・宿泊費
	ウ.西浜カップ	100,000	200,000	200.0%	
	エ.社会人練習会、全体練習会	70,000	70,000	100.0%	プール練習会3万円含む
	オ.チーム種目エントリー費、消耗品費、雑費	50,000	150,000	300.0%	チーム種目エントリー10万円 4大会分
	カ.打合せ会議費(6回)	60,000	60,000	100.0%	
	キ.アクラブ朝練利用料支払い	0	1,440,000		4,000円×30人 12か月分
	ク.アクラブ朝練責任者手当	0	720,000		1回2名で5000円、月12回練習、12か月分
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	522,800	821,600	157.2%	育成委員会
	ア.更新講習会	31,000	46,000	148.4%	3回実施予定
	イ.BLS講習会	38,600	27,600	71.5%	
	ウ.IRB講習会	0	0		未開催予定
	エ.サポーター講習会(ジュニア保護者)	6,000	6,000	100.0%	learning 3回実施予定、アクラブサポーター
	オ.WS講習会	18,600	18,600	100.0%	
	カ.BASIC講習会	158,600	316,200	199.4%	2回開催
	キ.アドバンス講習会	120,000	147,200	122.7%	
	ク.打合せ会議費、県外講習会補助金	145,000	145,000	100.0%	12回×10名12万円、ボランティア感謝贈呈品
	ケ.消耗品購入、スタッフグッズ、予備費	5,000	65,000	1300.0%	グッズ6万円
	コ.指導員資格補助制度	0	50,000		補助制度(BLSの半額負担)5万円
2	管理費	6,101,661	7,018,050	115.0%	
	管理費	5,701,661	6,618,050	116.1%	
	ア.物品購入費	100,000	100,000	100.0%	パソコン等
	イ.事務局謝礼	600,000	600,000	100.0%	事務局員2名
	ウ.福利厚生費	39,740	856,430	2155.1%	会食費、イベント謝礼お茶提供
	エ.広告宣伝費	163,764	0	0.0%	HPの更新、業者による映像撮影、編集費
	オ.旅費交通費	73,160	51,740	70.7%	合宿引率、コーチング引率、外部打ち合わせ出向等
	カ.通信費	26,942	81,402	302.1%	携帯電話4機、インターネット代、郵送代
	キ.水道光熱費	645,884	654,817	101.4%	殿網水道光熱費月5万円、めぞん5千円
	ク.消耗品費	343,968	415,284	120.7%	事務用品他
	ケ.修繕費	580,470	140,080	24.1%	クラブハウス修繕等
	コ.保険料	184,351	117,002	63.5%	
	サ.租税公課	483,800	500,000	103.3%	所得税、法人税等 R3年度実績は70,600円
	シ.交際接待費	25,747	19,732	76.6%	手土産、祝電・供花等
	ス.支払家賃	720,000	720,000	100.0%	めぞん201号室(女子宿舍兼事務局)
	セ.減価償却費	709,028	1,526,668	215.3%	建物付随設備、器具備品の一部
	ソ.賃借料	81,880	81,880	100.0%	ネットらびゆた
	タ.顧問報酬	385,000	385,000	100.0%	税理士事務所
	チ.事務費	32,490	117,459	361.5%	
	ツ.登録料	89,550	60,550	67.6%	JLA第1種クラブ、KLF正会員
	テ.雑費	415,887	190,006	45.7%	
	その他	400,000	400,000	100.0%	
	ア.グッズ代	200,000	200,000	100.0%	クラブグッズの購入、バスタオル
	イ.サーポート輸入輸送費	0	0		2018年度予算の輸送費40万円は別枠で取り置く
	ウ.その他(予備費)	200,000	200,000	100.0%	
	単年度費用合計	18,893,789	26,650,950	141.1%	
3	特別予算	350,000	350,000		
	サーポート積立金	0	0		5年分100万円は別枠で取り置く
	周年記念事業積立金	200,000	200,000		2012年50周年party、2013年度より10年目、計200万円
	2024・2028ワールドマスターズゲームス 海外大会遠征 積立金(特別P)	150,000	150,000		4年目、計60万円
	特別予算費用合計	350,000	350,000		
4	来年度繰越金	22,723,647	24,016,126		
	総費用合計	41,617,436	50,667,076		
	単年度収支差額	▲ 431,659	▲ 200,937		

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会議事録

- 1 日時 令和4年5月15日 10時から11時まで
- 2 場所 西浜SLSCクラブハウス 藤沢市片瀬海岸三丁目26番15号
- 3 正会員総数 56名
- 4 出席者の数 36名（うちリモート出席3名、表決委任者24名）
- 5 議事録署名人 園田俊、酒井雄吾

6 議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告 承認に関する件
- 第2号議案 令和3年度会計報告 承認に関する件
- 第3号議案 令和3年度監査報告に関する件
- 第4号議案 役員等変更に関する件
- 第5号議案 令和4年度事業計画 承認に関する件
- 第6号議案 令和4年度予算書 承認に関する件

7 議事の経過の概要及び議決の結果

- 第1号議案 令和3年度事業報告 承認に関する件
令和3年度事業報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第2号議案 令和3年度会計報告 承認に関する件
令和3年度会計報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第3号議案 令和3年度監査報告に関する件
令和3年度監査報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第4号議案 役員等変更に関する件
役員等変更に関して諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第5号議案 令和4年度事業計画 承認に関する件
令和4年度事業計画を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第6号議案 令和4年度予算書 承認に関する件
令和4年度予算書を諮ったところ、単年度赤字予算について承認された。

令和4年5月15日

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会において

議長 篠 岳瑠



議事録署名人 園田 俊



議事録署名人 酒井雄吾



2022年5月15日

2021年度第20回通常総会結果報告

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ
理事長 篠 岳瑠

拝啓 初夏の頃、クラブ会員の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素より当クラブ事業に格別のご理解とお力添えをいただき、厚く御礼を申し上げます。

5月15日(日)に西浜クラブハウス2階にて通常総会を開催いたしました。正会員56名(2022年3月31日現在)のうち、出席者12名(リモート出席3名含む)、委任状24名、計36名となり、定款第27条、定足数の条件である正会員半数を満たしましたので成立となりました。新型コロナ感染症の感染拡大防止に配慮しつつ、新役員を含む理事と委員長がクラブハウス2階に集合。WEB会議等を活用し一般会員8名の方にも参加していただきました。その場におきまして、第1号から第6号議案に承認をいただきました。また、令和3年度会計について適正かつ公正に処理されているとの監事報告がございましたので、ここに報告をいたします。

敬具

記

本通常総会における主な報告内容は以下のとおりです。

- 1、事業報告 世界的にコロナの感染が収束しないまま2度目の夏を迎えました。国内では延期されていた“TOKYO2020オリンピック”が開催され、片瀬東浜はセーリング競技の会場となりました。無観客という事もあり、静かなオリンピックとなりましたが、近隣のライフセービングクラブと連携した警備体制の構築など、次世代に残る取り組みとなりました。パトロール事業においてはコロナ渦の中でも夏季海水浴場の開設の運びとなり、湘南の海は例年通りの賑わいを取り戻しました。我々の監視体制としては、前年度に確立した事業モデルを更に発展させた「夏期海岸藤沢モデル 2021」に基づき Swim between flags を継承し、マリンスポーツ自粛エリアにライフセーバーを配置して活動を行いました。
- 2、会計報告、昨年度はコロナ渦での活動支援の名目でOBの方から多大な寄附金を頂戴したことにより、過去最高の事業規模となりました。この資金についてはクラブハウスの修繕、屋外シャワーの設置などのインフラ整備費用に充当させていただきました。それ以外に各委員会の事業収益もコロナ以前の水準に戻り、全体としては単年度で106万円の正味財産の増加で決算を迎えることができました。2022年度の単年度収支は約20万円の赤字で承認されました。当年度も人材育成への投資を最重要課題として、伝統を継承しながらも未来を切り開く人材を輩出するライフセービングクラブを目指して活動をして参ります。

以上



「リモート総会開催の様子」

2021年度に寄付をいただいた皆様

昨年度、西浜SLSCに寄付をいただいた皆様にクラブ員一同で感謝の意を表したく、お名前を掲載させていただきます。

複数口の寄付をいただいた方

阿部 洋介 様	榎本 信智 様	高橋 尚吾 様
石田 秀樹 様	小野 正文 様	田澤 俊樹 様
伊東 秀崇 様	志賀 孝一 様	土志田 仁 様
上野 義洋 様	篠原 航 様	

寄付をいただいた方

相澤 重男 様	小田 丈勸 様	田勢 美貴 様
相澤 庄太 様	小田切 伸矢 様	天川 仁 様
相澤 千春 様	小野 正太郎 様	中島 章 様
青木 優一郎 様	風間 隆宏 様	奈良部 元春 様
青柳 真人 様	片平 悠理亜 ムツヲ 様	南部 孝二 様
秋田 弘樹 様	上條 胤臣 様	西嶋 大 様
秋岡 伸一 様	河西 亮佑 様	萩原 隆次郎 様
荒井 閑 様	菅野 靖 様	橋本 淳太郎 様
荒井 洋佑 様	北川 健太郎 様	花岡 香那 様
池戸 智美 様	北矢 宗志 様	浜地 憲太郎 様
石井 尚之 様	合田 光伸 様	早川 慶太郎 様
石川 修平 様	後関 裕輔 様	廣江 史子 様
石田 宙 様	齋藤 千恵 様	堀口 敬洋 様
泉田 昌美 様	坂本 千佳子 様	本郷 多久也 様
伊藤 健太郎 様	坂本 靖 様	松田 祐二 様
伊藤 紀子 様	佐藤 慶太 様	松山 ミツエル 実香 様
稲葉 博久 様	佐藤 美智代 様	三浦 秀樹 様
井原 洋平 様	澤田 喜生 様	見角 麻理子 様
入谷 拓哉 様	志賀 海征 様	宮野 実 様
植木 将人 様	篠 郁蘭 様	深山 元良 様
上野 凌 様	篠 岳瑠 様	村川 新 様
臼井 隆司 様	篠原 正貴 様	山切 敏郎 様
浦田 樹里 様	城間 盛隆 様	山口 孝史 様
易 礼美 様	須本 晃 様	山崎 洋 様
大谷 健将 様	多賀 秀朗 様	山本 准三 様
小川 登 様	高木 溪太 様	和田 桂子 様
小倉 浩満 様	高野瀬 雅恵 様	
小澤 知史 様	武田 昭仁 様	

昨年度の寄付使用実績

2021年度は90名を超える皆様より**345,000円**の寄付をいただきました。そのご厚志の使用実績としまして、

- ・夏パトロール学生食事補助 146,583円（コロナ禍で昨年度も自炊が出来ませんでした。外部レストランでの壮行会、入浴代、年末忘年会時の大学4年生会費補助に使用しました。）
- ・サーフボード新艇の積立金 0円（海浜環境にあった艇の運用方法について再考中です。）
- ・クラブハウス維持管理 613,950円（屋外壁体塗装、コンテナ移動、排水溝設置、屋外温水シャワー）

合計**760,533円**の一部として使用しました。

西浜SLSC 60周年にあたり

西浜サーフライフセービングクラブは、2022年をもちまして60周年を迎えます。この節目の年を無事に迎える事が出来ました事は、皆々様の多大なるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。ここまで来れました事を深く感謝しご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

西浜サーフライフセービングクラブ 理事長 篠岳瑠

寄付制度の目的

①夏のパトロールにおける学生食事補助 等

7月末より学生が泊まり込む際の、自炊する食材費に使っています。

②サーフボート等の維持管理 等

1996年に中古艇を購入して20年以上経過。新艇購入に向けて積立をしています。

③クラブハウスの維持管理

2021年度に屋外階段と外壁の塗装、温水シャワーと排水溝を設置しました。2022年度は、艇庫を拡大予定です。

④ジュニアユースプログラムのシャワー等の水道光熱費

2020年度より、ジュニアユースプログラムの一部にも使用していきます。子供たちはクラブの宝です。

